

# 2025年

## 大阪・関西万博開催に向けて

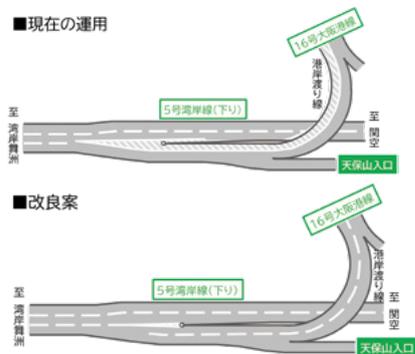


阪神高速は、関西のくらしや経済・社会活動を下支えするインフラ企業として、大阪・関西万博の成功に貢献し、未来社会を描きます。

©Expo 2025

### 1 万博開催期間中の交通円滑化への貢献

大阪・関西万博開催期間中の交通需要増加に対して、シャトルバス運行に向けた淀川左岸線2期区間の整備や、渋滞の原因となるボトルネック対策などのハード施策のほか、う回を促すTDMなどソフト施策も含めたトラフィックマネジメントを実施することで、阪神高速の渋滞緩和や快適な走行、万博交通の輸送円滑化などに貢献します。



**ボトルネック対策（天保山JCT渡り線）**  
◆万博交通量増に対応するため、容量拡大（2車線化）を実施

### 3 大阪・関西万博の機運醸成につながる地域のにぎわい創出

大阪・関西万博の機運醸成や地域活性化への貢献として、湾岸線長大橋や中之島エリアにおいて、環境にも優しいLED照明を用いたライトアップによる夜間景観の形成や、会場周辺や観光客が集まるスポットを中心に周辺環境と調和のとれた道路構造物の美装化に取り組みます。

また、バーチャル技術（VRなど）を活用した臨場感あふれる映像を制作・提供し、大阪の交通ネットワークの歴史や街の成り立ちなどを知っていただく機会を創出します。



中之島エリア橋脚  
ライトアップ

**万博開幕500日前 特別ライトアップ**  
◆水都大阪コンソーシアム主催のイベントと連携し、万博公式キャラクター「ミャクミャク」にちなんで「青」と「赤」を基調にした動的演出を実施（2023.11.30～12.25）

### 2 パーキングエリアでの多様なニーズに対するサービス提供

大阪・関西を訪れるお客さまの多様なニーズにお応えするため、パーキングエリア内設備の多言語対応、ピクトグラムの表示の充実などの取り組みを進めます。

また、大阪・関西万博開催に向けた機運醸成や沿線自治体を含む地域との連携を進めます。



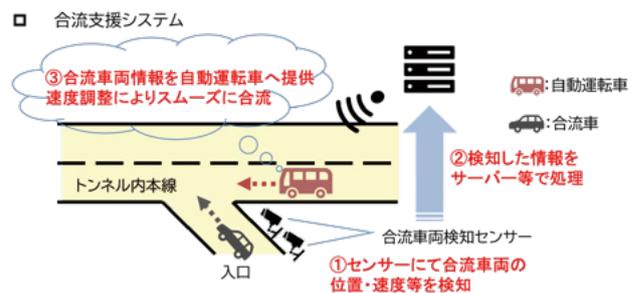
**インフォメーション**  
◆コンシェルジュカウンターをリニューアル  
◆視認性の高いインフォメーションサインの整備

**泉大津PAにおける万博プロモーションスポット**  
◆万博開幕500日前に合わせて設置（2023.11.30～）  
◆機運醸成、デジタルサイネージを使った情報発信

### 4 新たなプロジェクトへのチャレンジによる価値の創造

お客さまの多様性に対応しつつ渋滞などの緩和にもつながる最適な移動の組合せを導出・提案する技術の開発および他の交通手段やさまざまな沿道施設などと連携した快適な移動サービスの提供を目指します。

大阪・関西万博会場へのシャトルバスアクセスルートにおいて、関係機関とともに、運行事業者が行う自動運転車の走行実装に対し、合流支援システムによる情報提供や自車位置特定技術の提供などを通じて協力します。



自動運転車合流支援システム実装のイメージ